

「北九州市迷惑行為防止基本計画（第3次計画）」（素案）に対する パブリックコメントの結果について

1 実施期間 令和元年11月21日（木）～12月20日（金）

2 意見提出状況

- (1) 意見提出者 26人
(2) 提出意見数 37件
(3) 意見提出方法
- | | |
|------------|-----|
| ア 指定場所への提出 | 1人 |
| イ 郵便 | 4人 |
| ウ ファクシミリ | 0人 |
| エ 電子メール | 21人 |

3 提出された意見の内訳

分類名	件数
計画全般について	2
市民意識の醸成について	23
① マナーアップ教育の強化・推進について	(10)
② 市民啓発の推進について	(13)
ボランティア活動の活性化について	4
① 市民活動等の促進について	(2)
② 関係団体への支援の強化について	(2)
迷惑行為防止の仕組みづくりと環境の整備について	7
① 監視・指導体制の強化について	(2)
② 公共施設等の環境整備について	(5)
その他	1

4 計画への反映状況

分類名	件数
計画に掲載済み、または計画期間中に実施・検討予定	34
計画に追加・修正あり	2
計画に追加・修正なし	0
その他	1

5 「北九州市迷惑行為防止基本計画（第3次計画）」（素案） に対する意見と市の考え方

【意見の内容】	【意見の反映結果】
1 計画の趣旨や内容に対する賛意や共感を示す意見	① 計画に掲載済、または計画期間中に実施・検討予定
2 計画の今後の進め方等に対する考えを述べた意見	② 追加・修正あり
3 計画の内容や表現に対して追加や修正を求める意見	③ 追加・修正なし
4 その他の意見	④ その他

（1） 計画全般について （2件）

No.	意見の概要	市の考え方	内容	反映結果
1	モラル・マナーの向上の取り組みは、本市のイメージアップに繋がるため今後も継続してほしい。	第2次計画では、平成27年度から令和元年度までの5年間で、小倉や黒崎（重点地区）での巡視活動、モラル・マナーアップに向けた教育、啓発活動など、市民、事業者、市等が連携して様々な取り組みを推進してきました。 その結果、路上喫煙率の減少をはじめとして、違法駐車（小倉都心部）や放置自転車の撤去台数の減少など大きな効果が生まれています。 今後も、「SDGs 未来都市にふさわしい迷惑行為のないまち・北九州市の実現」を目指して、市民や事業者、市等がそれぞれの役割を果たし、相互の連携と協働のもと、迷惑行為防止の活動を進めてまいりたいと考えています。	1	①
2	いろいろな角度からの計画が盛り込まれており、バランスが取れていると思う。			

5 「北九州市迷惑行為防止基本計画（第3次計画）」（素案） に対する意見と市の考え方

【意見の内容】	【意見の反映結果】
1 計画の趣旨や内容に対する賛意や共感を示す意見	① 計画に掲載済、または計画期間中に実施・検討予定
2 計画の今後の進め方等に対する考えを述べた意見	② 追加・修正あり
3 計画の内容や表現に対して追加や修正を求める意見	③ 追加・修正なし
4 その他の意見	④ その他

(2) 市民意識の醸成について

① マナーアップ教育の強化・推進について (10件)

No.	意見の概要	市の考え方	内容	反映結果
3	モラルやマナーを守るという行為は、各自の意識によるところが大きく、幼い時からの家庭教育の積み重ねにより形成されるものである。親の果たす役割が非常に重要になるため、その親に対してのモラル・マナー教育が必要であると思う。	モラル・マナー向上への更なる取り組みとして、子どもから大人までを対象とした教育や啓発の推進に向けて、他部局や他機関との連携を更に強化してまいりたいと考えています。	2	①
4	モラル・マナーは子供のころからの家庭環境で身につくものだと思うので、「マナーアップ教育の強化・推進」をぜひ進めてほしい。			
5	モラル・マナーの問題は、“相手の立場になって考える”ことが大切だと思う。子どもは大人の姿を見て学ぶと思うので、保護者のモラルを向上させる取り組みを行うとともに、学校教育の中で、取り組みを強化することも必要だと感じる。	モラル・マナーの向上のためには、長期的な視点を持った息の長い取り組みが不可欠であり、子どもころから迷惑行為をしない、させないという意識を育むことにより自ら進んで迷惑行為の防止に取り組む人材を育てていくことが必要です。このため、教育委員会をはじめ市の関係部署などとも連携を図りながら、子どもを対象とした道徳教育や他人を思いやる心の醸成を図る啓発活動など幅の広い取り組みを進めてまいりたいと考えています。	2	①
6	モラルやマナーの向上は、一朝一夕でできることではなく、教育を含めた人間形成の一環としての取り組みが重要だと思う。学校や家庭教育での取り組みを強化してはどうか。			
7	「小学生を対象とした道徳教育」は、とても大切なことだと思う。子供達には、NHKの教育番組のような映像等での教育や標語コンクール等の参加型の取り組みが良いのではないかと。	モラル・マナー向上への取り組みとして、毎年、小・中学生が人権の視点をもった標語やポスターを作成しています。小・中学校では、学校教育の全体を通じて行われる道徳教育とともに要の時間として、「道徳の時間」が「特別の教科道徳」として教科化されました。その中で、教科書を使用し、郷土資料や映像教材を活用した授業を展開しています。今後も継続して道徳教育の充実を図ってまいります。	2	①
8	子どもたちへの教育・啓発については道徳教育の推進（小学6年生）などの取り組み、自転車マナーアップ推進事業（新小学1年生、新高校1年生に対しチラシ配布）など盛り込まれており、良い。			

5 「北九州市迷惑行為防止基本計画（第3次計画）」（素案） に対する意見と市の考え方

【意見の内容】	【意見の反映結果】
1 計画の趣旨や内容に対する賛意や共感を示す意見	① 計画に掲載済、または計画期間中に実施・検討予定
2 計画の今後の進め方等に対する考えを述べた意見	② 追加・修正あり
3 計画の内容や表現に対して追加や修正を求める意見	③ 追加・修正なし
4 その他の意見	④ その他

No.	意見の概要	市の考え方	内容	反映結果
9	就学前の幼児（主に3歳以上児）に対しても、何か取り組みがあればもっとよいと考える。	モラル・マナー向上への更なる取り組みとして、子どもから大人までを対象とした教育や啓発の推進に向けて、他部局や他機関との連携を更に強化してまいりたいと考えています。またご意見も踏まえ、「道徳教育の推進」において、マスクットキャラクターを使用した啓発を行う等、より広い年齢層へ向けた取り組みを行います。（文言追加）	2	②
10	道路交通法改正後、自転車が進路を通行するルールが明確となったことで、より自転車運転の安全性の確保や走行マナーが重要となっていると感じる。大人のマナー向上も必要だが、子供世代とその親に対する啓発にしっかりと取り組んでほしい。	自転車のルール・マナーアップについては、子どもの頃からの教育が重要であると考えており、本計画では、中学生を対象とした自転車検定の実施や、市内新小学1年生の保護者及び新高校1年生への自転車安全利用のチラシの配布など、自転車のルール・マナーの啓発強化や保険の加入促進に取り組むこととしています。また、学校や企業等に出向いての交通安全教室及び警察やボランティアグループなど関係団体との更なる連携を図りながら取り組みを推進してまいります。	2	①
11	自転車の運転について、スマホ操作をしながらの運転や、猛スピードでの走行を見かけ、危険に感じる。自転車の安全な運転に関する啓発活動に力を入れてほしい。			
12	客引きなど一昔前に比べて増加している気がする。気持ちよく歩ける街にしていきたい。	北九州市・福岡県警察・地元商店街と連携を図り、官民一体となって「悪質な客引き行為対策」を実施してまいります。	2	①

5「北九州市迷惑行為防止基本計画（第3次計画）」（素案） に対する意見と市の考え方

【意見の内容】	【意見の反映結果】
1 計画の趣旨や内容に対する賛意や共感を示す意見	① 計画に掲載済、または計画期間中に実施・検討予定
2 計画の今後の進め方等に対する考えを述べた意見	② 追加・修正あり
3 計画の内容や表現に対して追加や修正を求める意見	③ 追加・修正なし
4 その他の意見	④ その他

② 市民啓発の推進について（13件）

No.	意見の概要	市の考え方	内容	反映結果
13	重点地区や駅前などの観光地以外でも、活動してほしい。	市内全域における迷惑行為防止の啓発活動を更に推進する必要があると考えています。そのために地域活動への支援に関する更なる周知・広報に取り組んでいくとともに、市内全域におけるマナーアップに向けて、支援の取り組みの充実・強化を図ります。	2	①
14	外国人居住者が増え、特に自転車のマナーが気になる。雇用主と協力して自転車のルール等を伝えるなどの機会を増やしてほしい。	第3次計画では、今後増加が予想される外国人への対応について、外国語版ホームページ、外国人向け生活情報誌への掲載や外国人向け生活情報動画「自転車の乗り方・ルールについて」の配信等の取り組みを追加しました。また、ご意見も踏まえ、「外国人向けモラル・マナーアップの周知・啓発」において、学校や企業等と協力しながら周知・啓発を行います。（文言追加）	2	②
15	モラルマナーの条例の認知度が減っており、重点地区以外の地域では迷惑行為防止の意識が浸透しているのか不明だ。客引き対策や外国人向けの周知・啓発、路上喫煙者への広報、受動喫煙防止対策などの今の時代に合った新しい内容とこれまでの取り組みを継続しつつ、市民や民間企業に対する分かりやすい周知・啓発など働きかけを行い市内の隅々までモラルマナーアップの意識が浸透し、より住みよい街へなっていくことを期待する。	モラル・マナーの向上のためには、子どもたちの教育に併せて、地域を支える模範となるべき社会人の育成が不可欠であることから、市政だよりや市ホームページ等の活用をはじめとし、市の関係機関がこれまで以上に連携し啓発活動に取り組んでまいります。	2	①
16	混雑している駅や商店街だけでなく、地域においてもマナーの向上が図れるよう、（人混みであっても、なくても）マナーを守る意図を含めた啓発をすれば、市民全体の意識が高まるのではないか。			

5 「北九州市迷惑行為防止基本計画（第3次計画）」（素案） に対する意見と市の考え方

【意見の内容】	【意見の反映結果】
1 計画の趣旨や内容に対する賛意や共感を示す意見	① 計画に掲載済、または計画期間中に実施・検討予定
2 計画の今後の進め方等に対する考えを述べた意見	② 追加・修正あり
3 計画の内容や表現に対して追加や修正を求める意見	③ 追加・修正なし
4 その他の意見	④ その他

No.	意見の概要	市の考え方	内容	反映結果
17	北九州市は、悪いイメージが独り歩きしていると感じる。街中のマナーアップへの取り組みとともに小倉駅や、北九州空港など市外県外の方が多い場所でのPRにも力を入れてほしい。	市外からの来訪者の多くが利用する駅や空港などの公共交通機関での啓発活動は、効果的であると考えます。公共交通機関等へのポスター掲示や観光客向けのパンフレット等への掲載、多数の来訪者が見込まれるイベント等での広報を実施します。今後ご意見を参考にしながら、北九州市のイメージアップにつながるよう啓発活動に取り組んでまいります。	2	①
18	アジアからの留学生・旅行者が増え、生活習慣の違いによるマナー違反が気になる。日本で生活している外国人はもちろん、旅行者にもわかりやすい環境（外国語でのマナー表示、マナーを学習することができる機会の提供）づくりに取り組んでほしい。	国際大会や大型イベントによる外国人観光客の増加に対応した周知・啓発が必要と考えます。来訪者の多くが利用するJR小倉駅・黒崎駅ペDESTリアンデッキ上において4ヶ国語による音声案内や看板等の外国語表記などの整備を行っていますが、外国人向け広報誌等への掲載等により更なる周知を図ります。また、ご意見も参考にしながら効果的な広報方法を検討してまいります。	2	①
19	外国からの日本旅行者が増えているこの時期に、モラルアップ、マナーアップの取り組みは非常に大切だと思う。北九州市にたくさんの旅行者が来てくれるためにしっかり取り組んでほしい政策だと思う。			
20	外国人観光客に向けた広報として、外国人が興味を持つような(日本風な) PRの方法を考えたらどうでしょうか。			
21	依然として、歩きタバコは多く、市民への周知はまだ十分ではない気がする。一層の取り組みが必要と思う。	第3次計画では、「路上喫煙者への広報」・「受動喫煙防止対策事業」等により喫煙者へ向けた啓発活動等を行い、関係部署と協力しながらより一層の周知に努めてまいります。		
22	受動喫煙防止対策や路上喫煙については、繁華街だけでなく通勤途中のサラリーマンの路上喫煙が散見される。通勤ラッシュ時の主要駅での啓発などを行い、マナーアップを推進してほしい。		2	①
23	受動喫煙防止の観点からもこの機会に喫煙者がタバコを止めやすいような環境づくりをしてほしい。	受動喫煙対策が強化され、禁煙支援を推進する必要性が今まで以上に高まることから、引き続き、禁煙に対する支援体制の取組みを進めてまいります。		

5 「北九州市迷惑行為防止基本計画（第3次計画）」（素案） に対する意見と市の考え方

【意見の内容】	【意見の反映結果】
1 計画の趣旨や内容に対する賛意や共感を示す意見	① 計画に掲載済、または計画期間中に実施・検討予定
2 計画の今後の進め方等に対する考えを述べた意見	② 追加・修正あり
3 計画の内容や表現に対して追加や修正を求める意見	③ 追加・修正なし
4 その他の意見	④ その他

No.	意見の概要	市の考え方	内容	反映結果
24	迷惑走行については、若者や高齢者でない中間層の運転もかなり危ないと感じる。通勤時間帯の通勤車の運転が特に気になる。安全運転について、意識と運転技術が低下しているような気がする。中間層に対しての啓発、警察の協力による取り締まりの強化や運転技術の向上策なども必要ではないかと思う。	迷惑走行をなくすための取り組みとして、市民の意識の向上を図るため、交通安全教室や講習会、出前講演などを行います。今後も警察や関係機関等と協力しながら取り組みを進めてまいります。	2	①
25	近所の公園では散歩のときに犬を放している人を見かけることがある。きちんと責任をもって飼ってほしい。	動物愛護強化事業の中で、「犬のしつけ方教室」や「適正飼育講習会」等を開催し、動物の適正飼養の推進に努めてまいります。 なお、放し飼いなど不適正な飼い方をしている飼い主には、引きつづき動物愛護センター職員が個別に指導してまいります。	4	①

(3) ボランティア活動の活性化について

① 市民活動等の促進について (2件)

No.	意見の概要	市の考え方	内容	反映結果
26	モラル・マナーを守っている人が大半だが、一部の守らない人の行動が目立ってしまう。守れない人への声掛けができ、意識を変える人と人とのつながりも大切だと思う。	これまで市民や行政による様々な活動が展開されてきましたが、さらに迷惑行為の防止活動を着実に推進するため、より多くの市民などが活動に積極的に参加することが重要です。 このため、様々な情報提供や支援等を行い、市民などが自発的な行動ができるための取り組みを進めてまいります。 ご意見は、今後の取り組みの参考にさせていただきます。	2	①
27	多くの方が身近な所で色々と取り組まれているのを、もっとPRしてはどうか？	市民や地域団体の方々による迷惑行為防止の活動事例を広く紹介する事は大変重要であると考えています。今後とも市政だよりや市政テレビ・ラジオ、市のホームページ、市公式SNS、各種パンフレットなどの広報媒体を利用してより多くの事例紹介に努めてまいります。	2	①

5 「北九州市迷惑行為防止基本計画（第3次計画）」（素案） に対する意見と市の考え方

【意見の内容】	【意見の反映結果】
1 計画の趣旨や内容に対する賛意や共感を示す意見	① 計画に掲載済、または計画期間中に実施・検討予定
2 計画の今後の進め方等に対する考えを述べた意見	② 追加・修正あり
3 計画の内容や表現に対して追加や修正を求める意見	③ 追加・修正なし
4 その他の意見	④ その他

② 関係団体への支援の強化について（2件）

No.	意見の概要	市の考え方	内容	反映結果
28	雑草などごみの問題について、町内会も高齢化が進んでおり、若い人の参加が増えることを望む。	迷惑行為防止をはじめとした地域活動に若い世代の方々にも参加していただくことは大変重要であると考えています。今後とも、関係部局と連携を図りながら地域活動の活性化に努めてまいりたいと考えています。	2	①
29	「迷惑行為防止に取り組む支援団体数」大幅に増えていることは大変良いことと思う。交通安全運動と同じように、市民がモラル・マナーアップ運動を継続的に続けていくことが、意識向上につながっていくと感じている。	市内では、迷惑行為防止活動推進地区やその他の地域においても沢山の方々によりボランティア活動を推進していただいています。今後とも各団体の課題や要望を把握し、必要な支援策を充実させていくための取り組みを進めてまいりたいと考えています。	2	①

(4) 迷惑行為防止の仕組みづくりと環境の整備について

① 監視・指導体制の強化について（2件）

No.	意見の概要	市の考え方	内容	反映結果
30	JRの小倉駅や黒崎駅では、巡視活動やマナー違反者からの過料の徴収などにより、路上喫煙等のマナー違反が減って、生活環境はずいぶん良くなっていると思う。	迷惑行為のない快適で美しく住みやすいまちを目指すためには、啓発活動とともに、迷惑行為を許さない環境づくりが重要です。今後とも、小倉・黒崎の重点地区において、監視・指導体制の継続を図りながら、迷惑行為を起こさせない環境づくりの取り組みを進めてまいりたいと考えています。	1	①
31	取組み実施によって大きな効果を挙げている。この取組みをこれからも継続して更によい街にしてほしい。特に、放置自転車の減少は実感しやすく、以前よりずいぶん街中が歩きやすくなった。引き続き積極的に取り組んでもらいたい。			

5「北九州市迷惑行為防止基本計画（第3次計画）」（素案） に対する意見と市の考え方

【意見の内容】	【意見の反映結果】
1 計画の趣旨や内容に対する賛意や共感を示す意見	① 計画に掲載済、または計画期間中に実施・検討予定
2 計画の今後の進め方等に対する考えを述べた意見	② 追加・修正あり
3 計画の内容や表現に対して追加や修正を求める意見	③ 追加・修正なし
4 その他の意見	④ その他

② 公共施設等の環境整備について（5件）

No.	意見の概要	市の考え方	内容	反映結果
32	小倉都心の自転車の駐輪状況が、以前に比べ格段に良くなった。無料の駐輪場が増えると、さらに効果が出るのではと考える。	放置自転車対策については、引き続き、放置された自転車の移動や、啓発活動などに取り組むとともに、駐輪需要の把握に努め、利用料金の有無も含めて、適切な自転車駐車場の整備を検討してまいります。	2	①
33	外国人観光客が増えているので、外国の方にもすぐ分かる表示類を増やしていくといいと思う。	迷惑行為防止に関する表示につきましては、市民などが目につきやすい場所や方法により充実を図ってまいりたいと考えています。	2	①
34	多くの市民や観光客が往来する駅前の重点地区について、古い路面標示は定期的に更新した方がよい。			
35	ポイ捨ては取り締まるだけでは逆に増えていくと感じる。喫煙場所を提供することが、ポイ捨てを減らす策のひとつになる気がする。	迷惑行為防止重点地区では灰皿が設置されている場所等以外の公共の場所での路上喫煙が禁止されていることから、小倉駅小倉城口に喫煙場所を設置しています。喫煙所の表示につきましては、市民などが目につきやすい場所や方法により充実を図ってまいりたいと考えています。	2	①
36	分煙をさらに進める方が効果的ではないか。街中に、公共の喫煙スペースの設置し、そこまでの案内板を増やすとか、みんながマナーを守りやすくする対策も必要と感じる。			

(5) その他（1件）

No.	意見の概要	市の考え方	内容	反映結果
37	市民意識調査の結果の全文をホームページに掲載（リンクを張って）ほしい。	市民意見提出手続に関するご意見として、早速対応させていただきました。	4	④